

災害対応マニュアル (春日部共栄中学高等学校)

流れ	対応及び確認事項	留意点
地震発生	○生徒等の安全確保を最優先に対応	
↓		
生徒等の安全確保	①的確な指示（頭部の保護・机の下等への避難・机の脚を両手でしっかり押さえる。その場を動かない等、配慮を要する生徒等への対応）（各教科担当） ②火災等二次災害の防止（教頭等） ③負傷者の確認（HR委員→各学級担任→各学年主任→教頭等）	・緊急放送による指示（冷静な行動・避難指示等） ・消防等への通報 ・負傷者の救出
↓		
校舎外避難(校庭)	①的確な指示（頭部の保護・慌てない・押さない・走らない・しゃべらない・もどらない等）（担当教諭・教頭等） ②教職員の連携（誘導・負傷者搬送等）（生徒指導部長・養護教諭） ③生徒等名簿の携帯（生徒指導部長）	・HR委員は出席簿を持って避難 ・冷静な行動を心がける
↓		
避難後の安全確保	①人員の確認と安否確認（各HR委員・各学級担任→生徒指導部長→校長・教頭） ②負傷者の確認と応急処置関係機関への連絡（養護教諭） ③生徒等の不安への対処（養護教諭→教頭等）	・出席簿による確認 ・医療機関への通報
↓		
学校災害対策本部の設置	○教職員各自の役割確認と校長の業務指示	・下記【学校災害対策本部組織表】参照
↓		
被害状況の把握	○学校施設等の点検（生徒等の校舎避難及び通学路の安全確認、危険箇所の立ち入り禁止等の危険回避対応）（教頭等）	・二次災害を防ぐ ・関係機関への連絡の必要があるか、ないかの判断
↓		
災害情報の収集	①報道機関から地震の規模・余震の可能性と規模等の二次災害の危険性等の情報収集 ②学校近隣・地域の被害状況危険箇所の関係機関への連絡	・迅速な情報収集と的確な判断 ・公共交通機関の運行状況 ・今後の対応を検討・相談
↓		
外部との対応	①保護者等からの照会対応、近隣施設との連携（近隣で支援しあえることはないか情報交換） ②保護者への連絡及び生徒下校の安全確認	・保護者への安否連絡の確認 ・一斉メール配信等による保護者引き渡し、下校確認の連絡
↓		
避難継続	○校舎内・校庭・指定広域避難場所	・食料・水・布団等の確保及び宿泊準備
↓		
保護者への引き渡し及び下校	①保護者が迎えに来る場合の下校 ②公共交通機関が運行しており、保護者の了解があった場合の下校	・保護者が迎えに来るか、どうかの確認 ・今後の授業再開等の相談及び保護者・生徒への連絡